

くわみず病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究は同意が得られた方を対象としておりますが、ご不明な点がございましたら下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	性差を考慮した睡眠時無呼吸症候群 (SAS) 質問票の構築 (2024-1)
当院の研究責任者 (所属)	池上あずさ (医局)
他の研究機関および各 施設の研究責任者	高岡敏夫 かがしま高岡病院 森槌康貴 霧ヶ丘つだ病院
本研究の目的	SAS 質問票の項目の中に、更年期障害に類似した不定愁訴、高血圧症以外の 並存疾患、睡眠習慣を加えることで、性差への考慮および SAS 以外の睡眠 障害の除外ができる。性差を検討することで女性 SAS に特化した質問 票、性差を考慮した男性版質問票の構築を目指す。
調査データ該当期間	2025 年 3 月 10 日から 2028 年 1 月 31 日まで
研究の方法 (使用する試料等)	対象者 20 歳以上の睡眠障害が疑われて PSG 検査あるいは簡易 SAS 検査予定の患者 約 150 名 利用する情報 <ul style="list-style-type: none">• PSG 検査からの指標は、睡眠ステージ、AHI、無呼吸比率、レム関連 OSA、体位依存性 OSA などのフェノタイプ情報を含む。• 患者属性・症状・体格指標は、年齢、性別、Body mass index(BMI)、ESS、 首回り• STOP-BANG、ベルリン質問票の感度・特異度・偽陰性率・偽陽性率など
試料／情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	収集したアンケート調査票と同意書は 3 か所の各病院で管理する。
個人情報の取り扱い	本研究で取り扱う情報は、各施設の研究責任者が匿名化した上で、研究及 び解析に使用する。匿名化の方法については、情報から個人を識別できる 情報を削除し、代わりに施設症例 ID を付して匿名化を行う。対応表は、各 施設の研究責任者が厳重に管理する。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究はレスメド(株)の後援による「FSAS round」のメンバーを中心に研究 行っている。従って、レスメド(株)とは利益相反を有する。Alison Wimms 氏は、レスメド(株)の社員であり、本研究において、匿名化されたデータ 解析に関与する。 また、本研究において生じる利益相反については、事前にくわみず病院倫 理委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査・承認を受けて実施 する。
お問い合わせ先	熊本県熊本市中央区くわみず病院 1-14-41 tel:096-381-2248 本高 勝久
備考	本研究は同意が得られた患者様を対象としております。同意の取り下げを希望 される患者さまは、お問い合わせいただければ患者さまのデータを削除いたし ます。